PRESS RELEASE 2021.9.30

金沢21世紀美術館 「アートバス」のリニューアルについて



1. 撮影:石川幸史

金沢21世紀美術館は、開館以来オリジナルデザインによるバスを運行し、 美術館プログラムの参加者送迎などに利用してきました。 開館時に導入したアートバスが老朽化したため新たにアートバスを更新し、 この秋より運行を開始しますので、お知らせいたします。

金沢 21 世紀美術館 アートバス『tower (BUS)』

金沢21世紀美術館では、美術館プログラムの参加者送迎に利用するとともに、まちなかを走行することによる広 報宣伝効果を目的に、オリジナルデザインによるバスを開館年度の2004年度に導入、これまで運行してきまし た。すでに17年が経過し、アートバスが老朽化したため、新たにバスを更新し、この秋より運行を開始します。 今回のバスのデザインは現代美術アーティストで、当館コレクション作家でもある金氏徹平氏にお願いしました。



PRESS RELEASE

21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

制作

名称:金沢21世紀美術館アートバス tower (BÚS)

アーティスト: 金氏徹平 制作年: 2021年

グラフィック:北原和規

撮影:加納俊輔

撮影協力:原田拓哉、藤田紗衣

(映像)

映像制作:山田晋平

作画:金氏徹平、森千裕、板垣賢司

撮影:金氏徹平、山田晋平

出演:青柳いづみ

編集: 板垣賢治、山田晋平

(音響)

音響制作: ヘアーリンチ



撮影:石川幸史

バスの仕様

中型路線バス (ISUZU エルガミオ)

車両全長: 8,990mm、全幅2,300mm、全高3,045mm 室内内寸: 長さ8,070mm、幅2,135mm、高さ2,405mm

定員:58人(座席28人+立席29人+乗務員1人)車イススペースあり

運行日

11月1日以降

アートバス 『tower(BUS)』 の特徴

当館コレクション作家が新たに手掛けたアートバス

日本の現代美術シーンを代表するアーティストであり、当館コレクション作家でもある金氏徹平が、今回、新たなアートバスを手掛けました。金氏は既存の作品の転写ではなく、新たなプロジェクトとして全面的なリニューアルに取り組んでおり、これまでに見たことのない、あるいは金沢でしか見ることのできないバスとなりました。

ラッピングだけでなく音響や映像との複合的体験の場として

車両外装のラッピング・デザインだけでなく、シートやカーテン用にオリジナル生地を製作し、さらには車内にデジタルサイネージや音響装置を組み込んでいます。単なる輸送手段ではなく、ときには劇場となり、ときには上映会場やライブ会場にもなるアートバスは、見る楽しみだけでなく、乗車している「時間」そのものを豊かな体験として提供します。

PRESS RELEASE 21St Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

コミュニケーションを誘発する「いれもの」

アートバスのラッピングに登場する『孔』は、バスという「いれもの」の内側と外側の世界を つなぎ、吐き出し、吸い込むといった有機的な動きを表しています。この不思議な「いれも の」に乗車し車窓からまちを眺めることで起こる、日常と非日常との絶え間ない変換は、前 項の複合的な体験と相まって、乗り合わせた方同士のコミュニケーションや、アートバスとま ちとの相互作用を誘発します。



デザイナー プロフィール

金氏徹平 (アーティスト)

1978年、京都府生まれ。2001年、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート (ロンドン) に交換 留学。2003年京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了。現在、同大学美術学部彫刻専攻 准教授。

日常の事物を収集し、コラージュ的手法を用いて作品を制作。彫刻、絵画、映像、写真な ど表現形態は多岐にわたり、一貫して物質とイメージの関係を顕在化する造形システムの考 案を探求。個展「金氏徹平のメルカトル・メンブレン」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 2016) など国内外での展覧会のほか、舞台美術や装丁も多数。あうるすぽっとプロデュース 『家電のように解り合えない』(2011)、KAAT キッズ・プログラム 2015 おいしいおかしいお しばい『わかったさんのクッキー』(2015-2016)での舞台美術をはじめ、自身の映像作品を 舞台化した『tower (THEATER)』(KYOTO EXPERIMENT 2017) では演出を手掛ける。



撮影:川島小鳥

PRESS RELEASE 21St Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

完成披露

下記の予定で事前のプレス公開、セレモニー、完成披露イベント、試乗会を行います。 (プレス公開、式典等の詳細は後日お知らせします。)

プレス公開

日時: 10月8日(金) 14:30-16:00

場所:金沢21世紀美術館 市役所ロバスベイ

アートバス完成披露式典、関係者向け試乗会

日時: 10月8日(金) 16:00-17:00

場所:金沢21世紀美術館 市役所ロバスベイ

アートバス完成披露イベント

アートバス tower (BUS) プレビュー&パフォーマンス

日時: 10月9日(土) 13:00-15:00

場所:金沢21世紀美術館 市役所口バスベイ

料金:無料

主催:金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]

この時間内に下記のパフォーマンスを開催します。

※パフォーマンス中はバス車内にはお入りいただけません。

パフォーマンス Tower (Bus)

出演 青柳いづみ、原田拓哉、黒川岳

演出 金氏徹平

映像 山田晋平

音楽 ヘアーリンチ

パフォーマンス出演・映像アーティスト

青柳いづみ (女優)

東京都生まれ。桜美林大学総合文化学群在学中の07年にマームとジプシーに参加、08 年『三月の5日間』ザルツブルク公演よりチェルフィッチュに参加、以降両劇団を平行し国 内外で活動。近年は演出家・飴屋法水や彫刻家・金氏徹平との活動、音楽家・青葉市子 とのユニット、また文筆活動も行う。18年川上未映子×マームとジプシー『みえるわ』で 小説家・詩人の川上未映子の詩を全10都市11会場で発表。

原田拓哉(アーティスト)

1981年大阪府生まれ。京都嵯峨美術短期大学卒業。グループ展2007年『Uchu』(gallery Den58)、2008年『oneroom3』(元・立誠小学校)、2013年『What(n)ever』(コーポ北加 賀屋)、2015年『DAYDREAMwithGRAVITY』(ホテルアンテルーム京都)。

21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

黒川岳 (アーティスト)

1994年島根県生まれ。2016年東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科卒業、18年京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了。物体や環境と身体との関係に着目し、彫刻やパフォーマンス・音楽などの作品を制作している。

山田晋平 (舞台映像作家)

1979年生まれ。京都造形芸術大学卒業。演劇やコンテンポラリーダンスを中心に、様々な舞台芸術の上演内で使用される演出映像の制作が専門。2013年から愛知大学文学部メディア芸術専攻准教授。2020年3月に退職。4月より水上ビルにアトリエ兼住居「冷や水」(豊橋まちなか会議/まちじゅうステージプロジェクト)をオープンした。

ヘアーリンチ (Hair Lynch)

アーティスト、サウンドデザイナーであり、音楽グループ〈NEW MANUKE〉のメンバーとしても活動する荒木優光によるソロ音楽プロジェクト。

アートバス試乗会

日時: 10月10日(日) 10:00-16:00

場所:金沢21世紀美術館 市役所ロバスベイ

料金:無料

●10:00~12:00 友の会会員対象

①10:00 ②10:30 ③11:00 ④11:30 の4回実施 各回定員15名

WEBサイト予約フォーマットで受付

●13:00~16:00 一般

20分程度の間隔で運行。来館者が自由にご乗車できます。

関連プログラム 金氏徹平アーカイヴス これからのアートを記憶する方法

ART360°による金氏徹平氏の展覧会等のアーカイヴ、360° VRを用いた展覧会の体験など、新たな記録、体験形式の可能性が提示されるとともに、アーカイヴの意義や未来について改めて問い直します。

会期:2021年10月9日(土)~10月17日(日) 休:10月11日

時間:各日11:00~17:00

会場:金沢21世紀美術館 プロジェクト工房

主催: ART360°[公益財団法人西枝財団]、金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創

造財団]

PRESS RELEASE 21St Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

バスの利用方法

石川県内であれば団体での美術館見学にアートバスを無料でご利用いただけます。

利用対象

- 金沢21世紀美術館の開催する催事への参加及び施設見学のために 来館する20名以上32名以下の団体(個人ではご利用できません。) ※新型コロナ感染拡大防止のため現在10名以上16名以下の団体
- アートバス乗車定員:32名 ※新型コロナ感染拡大防止のため現在定員は16名
- 1団体につき同一年度2回までご利用いただけけます。

運行日 年末年始の休館日(12月29日~1月3日)以外の日

運行可能時間 アートバスが午前9時に所定の車庫を出庫し、午後5時に入庫できる間の時間

※時間内に出庫・入庫ができなかった場合、超過時間料金を頂くことがあり

送迎可能範囲 石川県内でかつ総運行距離250km以内とします。ただし、学校が団体見学

で利用する場合、250km以内であれば石川県外も運行可能です。

運行計画 美術館の催事内容、休館日等をご確認の上、時間に余裕を持った計画を立

ててください。当館以外の施設への立ち寄りはできません。

運行回数 1日1回

その他 有料道路や有料駐車場を利用する場合、料金は利用者で負担してください。

申込受付期間 利用希望日の3か月前の午前9時から2週間前まで(申込みは先着順)

申込・詳細 金沢 21世紀美術館 総務課 電話 076-220-2800

広報用画像

画像1~5を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、当館プレス ルームの画像提供ページからお申し込みください。

https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※広報用画像の掲載には各画像のクレジット等の明記が必要です。

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったり しないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報課へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りく ださい。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。



撮影:石川幸史